

3区(淀川区、阿倍野区、都島区) 合同教職員向けLGBTハンドブック制作のため、10名の先生方とワークショップを実施しました！その時の様子をご報告します！

LGBTについて専門知識のある団体が独自にLGBTハンドブックを作成し、教職員の皆さんにお配りすることも可能です。しかし、淀川区、阿倍野区、都島区についてよく知っているのは、地元の先生方です。そして、地元の卒業生です。そのために、地元の卒業生の声を集め、先生方に集まっていたいただき、ワークショップを開催することにしました。先生に当事者の声を読んでいただき、LGBTについてどうすれば地元に応用することができるかを一緒に考えました。

ワークショップのテーマは「LGBTと学校についての質問や疑問」。淀川区、阿倍野区、都島区から、10人の先生方が参加しました。「生徒達や親へはどのようにアプローチすればいいのだろうか?」、「性別はグラデーションになっていると知れてよかった!」、「メディアの発言は問題だと思う…」など色んな意見がありました。

「LGBTの生徒についてサポートしたいと思っても、どうすればいいかわからない」、「生徒達の前で適切に説明出来る自信がない」という声もありました。先生方からは何よりも生徒達を支援したいという気持ちが伝わってきました。しかし、LGBTの情報不足によって先生方も悩んでいるようでした。

最後に、ワークショップを通して他教職員、または生徒へぜひ説明したほうがいいと感じたことを話し合いました。「LGBTはL・G・B・Tだけではなく、本当に十人十色!」

「教員の意識がいちばん重要」

「LGBTが問題なのではなく、知らないことが問題。生徒に説明するべき!」

などの意見をいただきました。このワークショップを通じて知り得た先生方の想いを、ハンドブックに盛り込みたいと思います。第2回目のワークショップでは、明日から学校で実践できるベスト10を先生方と一緒に考えます。先生方のご意見を楽しみにしています。



職員からのメッセージ



電話相談カードが出来ました!



コミュニティスペースや淀川区役所の担当窓口で配布しています。財布に入れられるレインボー! 電話相談は毎週、月・水曜日17:00~22:00(第5週をのぞく)。LGBTの方だけではなく、その友人や家族、LGBTかどうか分からない方、少しLGBTについて話してみたい方、どなたでも使えます。どうぞ、お電話をお待ちしています!



先日、淀川区役所でLGBTと里親について、意見交換会を行いました！ 議題は『LGBTも里親になれるように』です。

「里親」って何？

里親は、保護者のいない子ども達の家族となって育てていく親達のことです。日本では、里親が増えない現状があります。意見交換会に参加した『レインボーフォスターケア (RFC)』の代表藤さんは数年前に「LGBTが里親をするのはどうだろう」と思い立ち団体を立ち上げたそうです。

日本でLGBTも里親になれるの？

今回の参加者してくださった方の経験を聞いて、日本でLGBTが里親になるのは本当に大変だと分かりました。RFCが行なったアンケート調査(さとやおオピニオン)で、「同性パートナーで子育てをしたいと思ひ里親募集先に電話をしたが、想定外の相談だったので取り合ってもらえず、自分たちは社会貢献もできないのか、と悲しい気持ちになった」という声もあったそうです。一方、「LGBTの家族は、日本に決して少なくありません。すでに多くのLGBTの方たちが、子育てをしています」という声もありました。さて、LGBTが子育てをしづらい壁は何なのでしょう。

いじめの壁

子育てについて議論をしていると「いじめ」は重要な話題になります。「LGBTに育てられる子どもがいじめられるかもしれない」と悩んでいる人もいます。LGBTの子どもはいじめられるから、LGBTは子育てしてはいけなんでしょうか？
いじめの壁はLGBTの場合だけではなく、外国ルーツの人、高齢者、障がい者についての問題でもあります。この壁を越える為に、「まずは世の中の意識を変えていくことが大切」「親になる人自身を見てほしい」という声がありました。

意見交換会のあと、榊区長とLGBT支援事業担当職員が「大阪市子ども相談センター」へ足を運び、センター所長と面談の結果、次の内容について確認してまいりました。

- ・里親として適任者であれば、差別や偏見でもってLGBT当事者を排除することは絶対ない
- ・週末里親もそうだが、いま養育里親が不足しており、まずは養育里親に登録することから広めてはどうか？
- ・養育里親への登録は、研修などを受けないといけませんが是非登録してほしい！ ・そして、登録後に子ども達にあった里親であればマッチングをします！
- ・特に今は年齢が少し高い子ども達の養育(里親)に困っている！ ・私達(子ども相談センター)を信用してください！ ・まずは、直接、相談に来てください！

イギリスから来た ジェーンさんに 淀川区LGBT支援事業 について感想を 書いてもらいました！

インターンでの初日、淀川区役所でレインボーフラッグやレインボー夢ちゃんの名札を見ました。行政はLGBTの方を支援するため、活発に動いていると思いました。コミュニティスペースは友達を作りながら、自分が悩んでいることについて話せる、安全な居場所です。みんなが自分の住む地域で自分ができることを始めて、住みやすい社会が作られることを望んでいます。淀川区LGBT支援事業のように、行政も重要な役割を果たせると思います。

英語で淀川区LGBT支援事業について説明します！

Did you know Yodogawa Ward is an LGBT friendly Ward?

As part of 'Yodogawa Ward's Vision for the Future', one of our goals is individual independence, and the protection of human dignity and human rights. Yodogawa ward office has become the first in the country to announce public support of LGBT people. We are working to promote proper education about and a deeper understanding of both LGBT issues and minority issues in our community.

All Yodogawa ward staff undertake LGBT awareness training, and a rainbow version of the ward's mascot, Yume-chan, is printed on everybody's name-tags. Everybody is used to seeing rainbows at the Yodogawa ward office now! Why don't you come to the ward office to have a look at the rainbows?!

Did you know we hold a free community space in Yodogawa ward?

The community space is open twice a month (use the QR code to see when the next event is). We've created a space where you can make friends and enjoy themes such as 'What is sexuality?', 'Let's make rainbow crafts!' and 'What should I do if someone comes-out to me?'

We've got loads of books and manga, so even if you don't like talking to other people, you can still use the space.

We welcome everybody – if you don't want to define your sexuality, if you're not sure what sexuality is, if you're not sure if you are LGBT, if you think you might be, if you're married but think you might be LGBT – we're waiting for you!

Friends and families of LGBT people, and people who want to think more about a variety of genders and sexualities are also welcome! You can even bring your children – whatever your situation, you can take part. You don't need a reservation, so just come along and join us at the next event!

We are Waiting for you!



発行 淀川区役所市民協働課
編集 虹色ダイバーシティ・QWRC 共同体
問合せ先 淀川区役所市民協働課 電話 06-6308-9734
メール tl0002@city.osaka.lg.jp FAX 06-6885-0535

もっと詳しい情報は特設ホームページへ！

<http://niji-yodogawa.jimdo.com/>

